

# 常盤台一・二丁目町会マンスリー

2024年2月号 No.50 Facebook: 常盤台一二丁目町会

TEL/FAX: 03-3969-8121

## ロータリー・イルミネーション消灯式 1.28 Sunday

1月28日(日)に、北口駅前ロータリーに約2ヶ月の間、輝いてきたイルミネーションの消灯式が行なわれました。駅前にこれだけのロータリースペースを擁するのは、私鉄沿線23区内では、ときわ台駅が随一といってよいでしょう。その特徴、魅力を発揮したイベントといえます。

私たちの常盤台の街は、その優美な街並みと共に、戦後復興期、高度成長期に、駅北口から前野町、志村の工場地帯に向かうたくさんの人波がありました。少子高齢化社会の今日、多くの若い人たちに魅力を感じてもらうことに繋がるでしょう。

当日は、11時より常盤台マルシェが10店舗程出店、2:30漫才足立と亀田の進行で、板プロ、当町会役員の中村とらあきさん&フィアンセ登場の餃子早食い、3時より、神明囃子、タニタバンド、その他のコンサートの後、5:00消灯式となりました。また、開式にあたって、地元選挙区の下村博文衆議院議員から祝辞がありました。



餃子早食い 役員中村とらあき  
&フィアンセ登場



神明囃子



タニタバンド



消灯前のイルミネーション 1.28

## 新 NISA 活用法を考える(11) 割安株の判定法 (その一) PER

日銀の超金融緩和継続もあり、株式市場がバブル来の最高値を更新というようなニュースがあります。株式投資は、一回痛い経験をするとなかなか踏み出せないものです。しかし、前にも述べましたが、いかな投資家でも、常勝は難しい、3勝2敗で勝ち組です。パフェットは割安株への投資の名手です。

ではどのように割安株を見分けるか。その判定法として代表的な指標に PER があります。PER(Price Earning Ratio)、株価収益率と呼ばれます。株価 P を一株当たり利益(EPS)で割ったもの、つまり  $PER=P/EPS$  です。ヤフーフアインナンス(以下 YF)などには低 PER ランキングがのっています。例えば、14 位の中国電力(9504)は、3.46 倍(会社予想へ 1/31 時点)。日経平均、東証プライム平均が約 16 倍(1/30)なのでかなり割安に見えます。

しかし、PER が低いからといって投資すべきかというところではありません。次に見るべきは、自己資本収益率 ROE です。簡易的には EPS を BPS(一株当たり簿価)で割って求めます( $ROE=EPS/BPS$ )。YF などで中国電力を検索すると予想 EPS、BPS が出てきます。これが、大体 8% を上回れば、魅力あるという感触が得られます。中国電力の場合、18.5% と高くなります。これで投資すべきか? 必ずしもそうではありません。

次に一株当たり利益 EPS が安定的か、将来成長が見込めるか、をチェックします。これには、その業界、会社に対して、ある程度のなじみ、理解が必要です。基本的に知らない業界の銘柄には投資すべきではありません。

投資に当たってはさらに、配当利回り、成長性、経営者の質、株主還元への考え方などをチェックします。追々、述べていきたいと思います。しかし、何事も歩きながら考えることが大切です。机上の空論ではなく、行ってみて初めて身につくものなのです。川柳を二句。

○ 使わねば 錆びた刀だ 新 NISA

○ 株式は 自己責任で 投資しよう

(KN)

### コラム：あずきのあんこのはなし(八) きんつば

最中、きんつばが好きだ。しかし、以前からなぜ「きんつば」と呼ぶのか不思議に思っていた。率直にいうとお菓子の「唾(つば)」を連想させる名前は相応しくないと感じていた。この名称が少なからずこの和菓子の人気にマイナスの作用を及ぼしているだろう。

その名前の由来を調べてみた。

『金鑊/きんつば：きんつばとは、きんつば焼きの略。小麦粉の薄い皮を餡で包み、鉄板の上で焼いた和菓子。現代のきんつばは四角形のものが多いが、昔は日本刀の鑊のように丸く、平らな形をしていた…鑊の形の菓子を作るのは、唐菓子にヒントを得たもの…

きんつばのきん(金)は、ぎんつば(銀鑊)に対しての「金」。1600 年代末に…京都に登場し、その色と形から「ぎんつば(銀鑊)」と呼ばれていた。これが江戸に伝わった際、「銀よりも金だ」ということで「きんつば」となった』(語源由来辞典 <https://gogen-yurai.jp/kintsuba/>)。つまり、唾ではなく「鑊」だ。

旅行のお土産によくきんつばを買うが、最寄の和菓子屋さんやコンビニ、スーパーできんつばはなかなか

見当たらない。詳しく調べた訳ではないが、足を運んで、発見したのはセブンイレブンの北海道産小豆使用「きんつば」(米屋)と、大山の岡田屋のきんつば。

岡田屋のは、1 個(60g)150 円(税込: 25 円/10g)。原材料、賞味期限の記載は無い。日持ちは生菓子のため 2、3 日という。極めて普通の味。セブンの米屋は、1 個 50g159 円(税込: 31.8 円/10g)。日持ちは 3 週間程。原材料は、小豆、還元水飴、麦芽糖、小麦粉、寒天 etc. とある。こちらの方は、結構おいしい。

松最中に慣れた舌にはもの足りない気もするが…



セブンイレブン/米屋のきんつば